

就活ワンポイントアドバイス②

面接時の第一印象

【第一印象の重要性を意識しましょう】

面接において入室から最初の質問までのほんの2, 3分で求職者に対する第一印象が決まってしまうという調査結果が出ています。また、「その後印象が変わるか」という質問においては、60.8%の人が変わらないと答えています。それぞれの場面において第一印象にかかわるポイントを確認してみましょう。

入室時

- ◆シャツの襟・袖の汚れやシワは見苦しいものです。しっかりアイロンもかけましょう。
- ◆髪型、服装、爪、足元もチェックを忘れずに。
- ◆背中が丸まっているような姿勢は、自信がないように見えてしまいます。立ち姿や歩き方を鏡などで確認しておきましょう。

第一声

- ◆あいさつは人間関係の基本です。しっかりと相手の目を見て自然な笑顔でできるよう、日ごろから気にかけておくことも大切です。
- ◆張りのある声とハキハキとした口調で、積極性や意欲をアピールしましょう。
- ◆おじぎをする時は、腰から頭にかけて一直線になるように腰を曲げます。首だけ傾けるのはNGです。

質問への対応

- 《声の大きさ》 面接官との距離、部屋の広さを考えて、大きすぎない、小さすぎない声で話す。
- 《話すスピード》 緊張すると早口になる人は、いつもより意識してゆっくりと、相手が聞きやすいよう明瞭に話すことを心がけることが大切です。
- 《言葉づかい》 社会人として常識ある言葉づかい、敬語を使って話しましょう。
- 《視線》 斜め上方や下方を見ていたり、ふらふらと視線を揺らしたりしないで、相手の目を見て自信を持って答えましょう。
- 《表情》 「ぜひともこの仕事がしたい」という前向きな気持ちを表すよう明るく意欲的な表情を。
- 《聞く姿勢》 「話す」だけでなく、相手の話を聞いている時の視線や表情にも気を配りましょう。